

会 議 録

会議の名称	第 1 回茨木市生涯学習施策推進委員会
開催日時	令和 6 年 2 月 16 日（金） （午前・午後） 10 時 00 分 開会 （午前・午後） 0 時 00 分 閉会
開催場所	生涯学習センターきらめき 4 階 4 0 5 室
委員長	今西 幸蔵 委員長
出席者	【委員】 今西委員長、石丸委員、井上委員、内山委員、落合委員、貝本委員、川村委員、小林委員、木村委員、木本委員、桑本委員、野崎委員、三輪委員、山田委員、＜以上、14 名＞
欠席者	森委員 【1 人】
事務局職員	中井市民文化部長、今西文化振興課長、新谷文化振興課主幹兼所長、三宅文化振興課生涯学習係長 【4 人】
開催形態	公開
議題（案件）	1 開会 2 茨木市生涯学習推進計画推進状況報告書について 3 令和 4 年度茨木市生涯学習センターきらめき事業概要について 4 その他 5 閉会
配布資料	1 会議次第 2 令和 4 年度茨木市生涯学習推進計画事業進捗報告書 3 令和 4 年度茨木市立生涯学習センター事業報告 4 令和 5 年度きらめき主催事業一覧
傍聴人	0 人

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
今西課長	1 開会 ただ今より、茨木市生涯学習施策推進委員会を開催する。 開会にあたり、中井市民文化部長からごあいさつを申し上げる。
中井 市民文化部長	【中井市民文化部長あいさつ】
今西課長	2 出席者の紹介 ただ今より、第1回茨木市生涯学習施策推進委員会を開催する。 なお、委員会は、委員長のもとに開催され進行されることとなるが、委員長が決まるまで僭越ではあるが、私が進行役を務めさせていただく 本日の出席状況は、委員総数 15 人中、現在 14 人にご出席いただいているので、委員会規則第 6 条第 2 項より、会議は成立している。 (各委員を順次紹介) (市の出席者を順次紹介)
今西課長	3 委員長・職務代理の選出 当委員会の委員長の選出に移る。選出については、委員会規則第 5 条第 1 項により、委員の互選により定めることとなっている。 まず、委員長の選出をお願いしたいが、いかがか。
三輪委員	委員長には、学識経験者であり、今まで茨木市の人権尊重のまちづくり審議会や社会教育委員の会議などに参加され、生涯学習に関して専門的な知識と経験を持っておられる今西委員に委員長をお願いしたい。
今西課長	委員長に今西委員をとのご発言があったが、そのように決定させていただいてもよいか。
各委員	【意義なしの声】
今西課長	ご異議がないので、全員一致ということで、当委員会の委員長は、今西委員に決定する。 【今西委員、委員長席へ移動】

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
今西課長	続いて委員長の職務を代理いただく方を、今西委員長にご指名いただきたい。
今西委員長	委員長の職務を代理いただく方は、佛教大学の内山委員に職務代理をお願いしたいと思うが、いかがか。
各委員	【異議なしの声】
内山委員	【内山委員了承】
今西課長	委員長の職務を代理いただく方は、内山委員に決定する。 委員長就任のご挨拶をお願いします。
今西委員長	【委員長あいさつ】
今西課長	これからの議事は、委員会規則第6条第1項の規定により、今西委員長にお願いします。
今西委員長	会議次第に沿って議事を進める。
今西委員長	4 議事の公開 まず、議事の公開についてお諮りしたいと思う。事務局から説明をお願いします。
新谷主幹	【議事公開の説明】
今西委員長	今後、特に非公開とすべき案件が発生した場合には、会議の非公開を決定とすることとして対処させていただく。それまでは、原則に基づき会議を公開し、資料も傍聴者への閲覧、配付を許し、会議録については、市のホームページに公表する。 また、会議録に表記される発言者の氏名も公表してまいりたいと思うが、ご異議ないか。
各委員	【異議なしの声】
今西委員長	それでは、本委員会では公開にする。

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	5 諮問について
今西委員長	それでは、まず、「諮問」について、事務局より説明を求める。
新谷主幹	本委員会の開催にあたっては、当委員会規則第2条より、福岡市長より諮問書を受けています。今年度は「茨木市生涯学習推進計画の進捗状況等」について、諮問を受けています。
	【諮問の説明】
今西委員長	事務局より諮問について説明があったが、ご意見ご質問はあるか。 ご意見がないようであれば、次の議題である「1 茨木市生涯学習推進計画推進状況報告書について」について、説明を求める。
三宅係長	【1 茨木市生涯学習推進計画推進状況報告書について】
今西委員長	事務局からの説明があったが、いかがか。
小林委員	この評価は誰がしているのか。評価は中立的な立場の人が評価を行っているのか。
今西委員長	評価の立場について、中立な立場の方はいるかについて質問をいただいた。事務局いかがか。
三宅係長	事業を実施している担当課にて評価を行っている。
今西委員長	事業を実施している担当課による自己評価を行っているため、小林委員の意見とは異なる。今後事務局にて検討いただきたい。
小林委員	自己評価の場合、悪い評価であっても良い評価となるため、改善すべき内容がないのではないかと思います、疑問に思う。
今西委員長	事務局は意見を参考にし、考えていただければと思う。小林委員の意見も、お互い頼りながらいい方向性を見つけられたらと思う。他、いかがか。
山田委員	「地域に関する学習機会の充実」があるが、評価が順調に進行しており、更なる生涯学習のきっかけづくりより広がることを期待している。 事業内容の中で、P22「相馬芳枝科学賞実施事業」は、小学生の自由研究

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
今西委員長	に関する発表の機会がある。自分の興味のあることを進めることは、将来に繋がる学習であると思う。教育は、自立して自由に学ぶことができるため、将来有望な人たちが誕生するのではないかと思う。また、P34「高齢者関係団体育成・支援事業」は、コロナの影響により評価が「C」ではあるが、大学等との連携、オンラインを活用した講座や情報提供を増やしてほしい。 山田委員から3点の感想をいただいた。1点目は、学習機会のきっかけづくりを広げてほしいということ。2つ目は、自由研究を広げていくこと。こども達が自立して自由な学びを行うことは、文部科学省が求める「探究的な学習」に繋がる感想であったかと思う。3つ目は、大学等を活用したオンラインの活用であったかと思う。事務局にて見解があれば教えてほしい。いかがか。
新谷主幹	連携については、大学や企業等と様々なテーマの講座を開催できるよう、検討する。また、オンラインの活用については、現在実施しているが、更なるテーマを増やすよう、検討を進める。
今西委員長	事務局から説明があった。他、いかがか。
落合委員	オンライン活用の発言について素晴らしいなと思う。高齢の方は、オンラインやコンピューターは苦手であることを若い人が勝手に判断してしまうこともあるかと思うが、その考えに捕らわれずに実施していただければと思う。またそれと同時に、誰にとっても使いにくいコンピューター機能が多々あるかと思う。今後は何かをされる際は、その点も含めて検討いただければと思う。
今西委員長	ご意見ありがとうございます。落合委員の発言に関連するが、ユニバーサルアクセスとして、生涯学習センターで富山大学の柵先生と共に、高齢者に優しい事業を行う提言モデルとして、オンライン学習サイトが2年前前に実施されている。まだきっかけの段階であるとは思いますが、それが広がっていけばと思う。貴重なご意見、ありがとうございます。
貝本委員	「相馬芳枝科学賞実施事業」について、小学校もたくさんのこども達が参加している。活動実績にある「展示作品数」が「139」とあるが、学年代表が1点出しており、最大6点まで出しているものとなる。学校で選ばれた子がこの数値に反映されており、選ばれなかった作品もたくさんあるた

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	め、実際には探究的な学習をしているこども達はたくさんいると思う。その点も含んでいただければと思ったことと、実際に大事な学習の機会であるため、小学校でも広げていきたいなと思っている。
今西委員長	大変力強いお言葉をありがとうございます。他、いかがか。
内山委員	多くの事業をきめ細かく点検して集計してくださり、ありがとうございます。 茨木市が全庁横断的に生涯学習を中心にした施策をしておられることがよくわかった。質問ですが、この報告書はどのような形で市民に公開されるのでしょうか。市民文化部以外でも多くの事業があるので、市民公開がある場合には、2, 3 ページの体系図のところに事業が書かれているページ数を入れるか、行政の組織図を付けていただいてはどうか。
三宅係長	「茨木市生涯学習推進計画推進状況報告書」の公開方法については、市ホームページで行っている。行政の組織図については、庁内の横断的な課が記載されているため、組織図等の掲載を検討する。
内山委員	ありがとうございます。本体の計画の方は概要版も作って市民に周知されましたので、どうぞよろしくお願いします。
今西委員長	他、いかがか。
石丸委員	生涯学習として講座の開催については評価が高いと思うが、受講者が活動に繋がるということで、活動場所への情報提供や確保について教えていただきたい。また、生涯学習センターでは、ボランティア講座やきらめきフェスタ以外に活動場所を提供しているか。
三宅係長	現状、生涯学習センターで学んだ成果について、活動場所を広げる取組は今後の課題である
今西委員長	今の話では「ボランティアコーディネーション」を持つということで、コーディネーター機能をもつ学習相談の窓口、欲をいえば各担当課において一般業務があるが、行政全体において学習相談ができる体制が望ましい。 他、いかがか。
井上委員	51 ページ「茨木フェスティバル事業」があるが、当事者として課題、目

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	標達成の部分で、市民連携はおおむねA評価であると思う。来場者数の目標として、令和5年度は11万の設定をしているが、実績としては12万3000人であり、令和6年7月の開催に向けて動き始めているところである。課題としては、生涯学習と直接リンクはしないが、ごみ問題や熱中症対策がある。日陰対策や時期の見直し等、地域との連携と共に開催できるもののため、検討を重ねている。多くの方が来場するはごみも散乱するものである。以前よりも減ってはいるが、今後とも継続して減らす方向で考えていきたいと思っている。
今西委員長	多くの来場者が来られることにより、問題が発生することもある。関係者の方は苦労されることかと思うが、よろしくお願ひしたいと思う。 他、いかがか。
落合委員	細かい話ではあるが、11 ページ「生涯学習センター出前講座実施事業」が、12 ページにも同様の事業があるがなぜか。
三宅係長	誤りである。修正する。
今西委員長	関連する部分で、「b」になっている部分があるが、特に意味はないということではよろしいか。
三宅係長	誤りであるため、「B」へ修正する。
野崎委員	3点質問したい。1点目は、34 ページ「青少年活動・育成事業」であるが、社会教育関係団体の3本柱である「PTA」、「こども会」、「婦人会」があるが、「PTA」、「こども会」について本市の現状や今後の展望について教えていただきたい。2点目は、36 ページ「スポーツ団体・指導者育成事業」だが、少し事業内容と異なるかもしれないが、茨木市の中学校部活動の指導者の現状と課題について教えていただきたい。3点目は、38 ページ「放課後子ども教室推進事業」だが、コミュニティスクールとの関係において、放課後子ども教室は今後どのような展開について教えていただきたい。 最後に、これは事業報告書にはないが、教育大綱が来年度変更されるかと思うが、教育大綱の中にコミュニティスクールの推進が入ってくると思うので、何かあれば教えていただきたい。
今西委員長	1点目の「青少年活動・育成事業」について、事務局いかがか。社会教

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	育の分野になるため、関係者の方もいかがか。
小林委員	こども会は減少している。またこども会連絡協議会も解散している。また、P T Aがない小学校もある。
今西委員長	全国的にこのような傾向が出てきている。今だけの問題ではないかと思う。
三輪委員	自治会で様々な話を聞くが、1 番の問題はなり手の問題である。こども会やP T Aにしても、こどもたちは参加したいと思っており、保護者側で課題があると思う。こどもの将来を想うと、こども会を残す方がいいと思っている人もいる。しかし、こども会を残さない方がいいという発言あると強い意見となってしまう。
今西委員長	なり手がいないこと、また保護者の面における課題があった。他、いかがか。
貝本委員	小学校現場より、全体ではなく本校の傾向より補足説明をする。初めにあった「こども会」の件だが、こども会は解散が増えている。以前は8 団体あったが、現在は3 団体であり、加入者も減少傾向である。地域の新たな取組として、連合こども会に加入できるような新たな試みをされているところもあり、模索しながら取り組んでいる状況かと思う。また、放課後こども教室は大変地域にお世話になっている状況である。地域の方が担っているが、なり手不足であり、現担当者の高齢化や次のなり手が見つからない厳しい状況がある。地域の方、社会教育振興課の方が新たな人材発掘等していただいているが、厳しい状況にはあるのかなと思う。ただ、地域として学校運営協議会等で学校をどのようにしていくのか、各地域の長に来ていただき、解決方法等を模索している。
今西委員長	もしご存知であれば、中学校の部活動はいかがか。
貝本委員	小学校の教員であるが、部活の外部指導者との連携のガイドラインは、今教育委員会が作成しているところと聞いてはいる。
今西委員長	野崎委員の質問は大変貴重であるが、教育委員会の所管の内容であるため、事務局が答えにくいかもしれないが、事務局いかがか。

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
今西課長	各委員より沢山のご意見をいただき、また助けていただき、ありがとうございます。この委員会運営の特色上、庁内横断的な取組について報告している関係から、今西委員長の発言のとおり、事務局側で直ぐに答えられない部分もある。少し補足すべき内容については、本委員会終了後、担当課からも話を伺い、委員の皆さまへ共有する。
今西委員長	私自身も社会教育委員のため、野崎委員の質問に関して社会教育振興課の会議で少し伺ってみたいと思います。
木本委員	1点お伺いします。検討違いかもしれないが、110事業の紹介をいただいたが、ざっくりとした感覚でいいが参加者の方は市内外でどの程度の割合か。市民の感覚から言うと、他市との連携などはあるか。
今西課長	現状としては取り組めていない部分であり、今後検討していく部分であると思う。近隣市と境目に住んでいる方がいらっしゃるため、住所だけで学習の場が決められるのではなく、理想では市内外の壁がないということが学習しやすいきっかけになるかと思う。1つ補足するならば、市内在勤・通学されている方が、きらめき講座等に参加される機会はある。
今西委員長	他、いかがか。意見がないようであれば、「令和4年度茨木市生涯学習推進計画事業進捗報告書」の報告は以上とさせていただく。次に、「令和4年度茨木市立生涯学習センター事業報告」について説明を求める。
三宅係長	【3 令和4年度茨木市立生涯学習センター事業報告について】
今西委員長	質問はいかがか。
山田委員	1点目は、15ページ「出前講座」の実績を見ていると、危機管理課が開催している「マイマップ・マイタイムラインの作成」はどのような内容か。2点目は、昨今の大災害を踏まえて、災害や防災に関する防災学習を積極的に開催してはどうか。
今西委員長	事務局いかがか。
三宅係長	「マイマップ・マイタイムラインの作成」の講座内容ですが、災害時に円滑に避難ができるよう、水害・土砂災害ハザードマップの巻末シールを使ってマイ防災マップを作成と、大雨等により避難が必要な時、避難が完

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	了するまでに、いつ・誰が・何をするのかを整理するマイ・タイムラインを作成する内容である。防災講座は現在生涯学習センターでは開催が出来ていないため、関係課等と調整しながら検討させていただく。
今西委員長	他、いかがか。
野崎委員	3点お伺いする。1点目は施設全体のボランティアの有無について、2点目はきらめきフェスタは市民が参加する実行委員会形式での実施なのかについて、3点目は広報については「X」や「Instagram」を活用した広報は検討をしているかについて、教えていただきたい。
新谷主幹	1点目の施設ボランティアは、以前はボランティアとしてお手伝いしていただいたが、一定の見直しによりアシスタントとして報酬をお支払して講座のアシスタントや窓口業務等にて採用を行っている。2点目の市民参画については、きらめきフェスタ等でボランティアスタッフとして募集をかけ、説明会を開催し、積極的に市民参画を募っている状況である。
野崎委員	きらめきフェスタのボランティアには何名くらいなのか。
新谷主幹	毎年、20～30名ほどの方に参加いただいている。
今西委員長	施設アシスタントは何名ほどいるのか。
新谷主幹	会計任用職員として、60名～70名の方に従事いただいている。
今西委員長	SNSを活用した広報戦略については、いかがか。
新谷主幹	現状はホームページ、Facebookを活用している状況である。その他の媒体は検討しているところである。
今西委員長	他、いかがか。
小林委員	アクセスの問題について、私は東太田のあたりで生涯学習センターまで徒歩20分くらいで来ている状況である。高齢者の方はバスを2回乗り継ぎ、片道の交通費は690円、待ち時間を入れると所要時間は2時間かけて来館する人もいる。どの位置から生涯学習センターをめざしても、アクセスが悪い。コミュニティバスや企業・大学のバスとタイアップしてみてもは

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	どうか。アクセスだけでも良くして、利用者の増加に繋がればと思う。
今西委員長	SNS等が広がり、オンラインが活用されている時代ではあるが、一方では対面的な学びが大事な状況であり、距離が学習疎外要因であるとのことであった。事務局の方から担当課に要望があるということを伝えていただきたいがよろしいか。
事務局	承知した。
今西委員長	他、いかがか。事務局からはいかがか。
今西課長	本日いただいたご意見等につきましては、関係各課と共有し、次年度の事業実施に向けて共有する。 また、答申書につきましては、会議終了後に事務局と今西委員長で調整させて頂き、作成した上で、委員の皆さまにお示ししたいと考えている。
今西委員長	各委員いかがか。
全委員	【異議なし】
今西委員長	次に、「その他」について事務局より何か連絡などはあるか。
新谷主幹	本日は、推進計画における令和4年度の事業進捗状況の報告、生涯学習センターの事業概要を報告させていただいた。この時期に審議会をさせていただいたということもあり、令和5年度の事業状況、また次年度予算の議会の承認の前で確定しているものではないが、令和6年度の一定事業の展開ということで、ご報告できる範囲でこの場をお借りさせていただく。
	【令和5年度きらめき主催事業一覧について】
今西課長	今年度の事業進捗の状況と令和6年度に向けた内容を説明させていただいた。 令和5年度の委員会は、今回をもちまして終了となる。多くの貴重なご意見によるご審議をいただきまして誠にありがとうございました。 令和6年度の委員会開催については、令和7年2月頃の実施を予定している。令和5年度の進捗状況の評価、令和5年度の実績状況、及び令和7年度の事業の方向性について、ご報告する予定をしている。

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
今西委員長	それでは、これをもって議事を終了させていただく。ありがとうございました。 4 閉会 以上